

## 2025年度 事業方針（案）

競技スポーツとして会員の競技力向上を目指すとともに、生涯スポーツとしての普及拡充を図る。

### 1. 主催大会及び主管大会

- 1-1. 京都府ソフトテニス選手権大会及び各大会を充実する
- 1-2. STリーグⅡを主管する
- 1-3. 近畿シニア選手権大会を主管する
- 1-4. 西日本選手権大会（35歳、45歳男女）を主管する
- 1-5. 全日本シニア選手権大会（女子の部）を主管する
- 1-6. 西日本小学生選手権大会を支援する。
- 1-7. 2026年度開催予定の全日本高校総体を支援する
- 1-8. 2026年度開催予定の全日本レディースを支援する
- 1-9. 2027年ワールドマスターズゲームズ開催に向けた準備を進める

### 2. 競技力向上事業

- 2-1. 国民体育大会及び各種大会での上位入賞を目指す
- 2-2. 強化指定選手（少年、成年）の強化を充実する

### 3. シニア世代事業の充実

- 3-1. シニア世代大会の内容を充実させる

### 4. 普及事業の推進

- 4-1. 運動部活動の地域移行において中体連と連携し、地域クラブへの移行を考える
- 4-2. ジュニア層指導者養成事業を計画し開催する
- 4-3. コーチ1研修会を開催し、指導者を養成する
- 4-4. 加盟団体事業への後援等による支援を行う
- 4-5. 府内未加入市町村への加盟推進を図る（わか葉会加入推進を含む）
- 4-6. 一般層における大会を充実させ、参加者の拡大を図る

### 5. 日本ソフトテニス連盟会員登録の推進

- 5-1. 各支部会員へ日本ソフトテニス連盟会員登録への推進を図る

### 6. 財政の充実

- 6-1. 健全財政を維持するため、更なるコスト削減に努める

### 7. 広報活動の充実

- 7-1. 日本ソフトテニス連盟と連携を図り、広報活動の推進を図る
- 7-2. 新聞社等マスコミへの働きかけを図る
- 7-3. 府連盟ホームページを充実させ、情報の発信を充実させる

### 8. その他

- 8-1. 各支部間の連携を推進し、府連盟組織の体制を充実させる
- 8-2. スポーツ団体ガバナンスコードにおいて、必要に応じた対応に向けて取り組む
- 8-3. ファイル保管サーバーを活用し、情報の保管における適正化を推進する